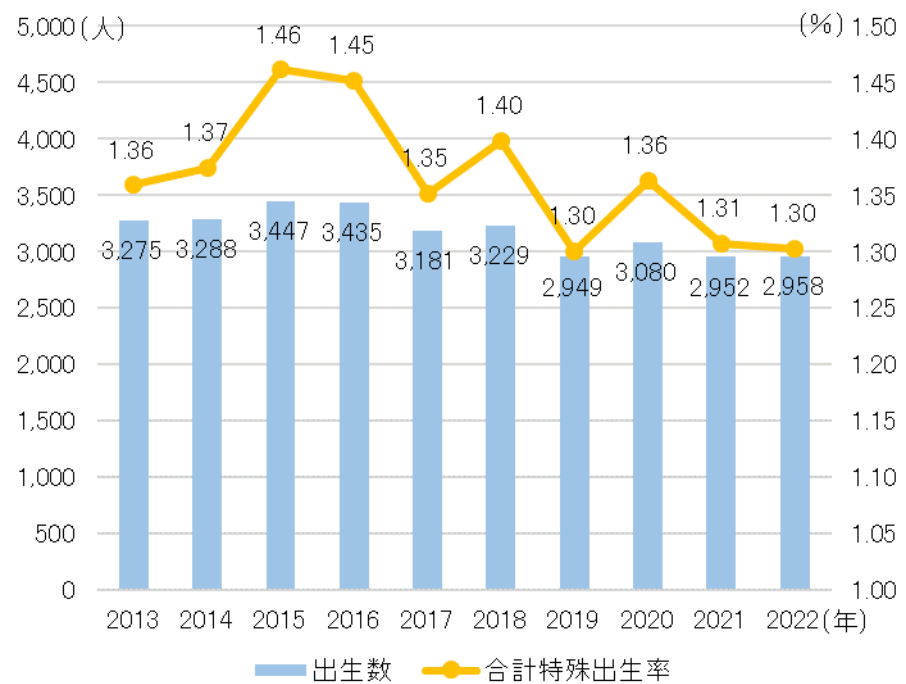




出生数

吹田市の状況

【出生数・合計特殊出生率の推移】



(資料)厚生労働省「人口動態統計」、総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」
 (注) 合計特殊出生率の算出に当たっては、上記の資料を用いて算出した15～49歳女性の年齢階級別出生率を合計する簡易方式を用いている

- 出生数・合計特殊出生率は、2013年から2015年にかけて上昇がみられたが、2016年以降は減少傾向に転じている。
- 北摂各市、府内中核市・施行時特例市の合計特殊出生率と比較すると、直近の統計では中位に位置している。

他都市との比較

【合計特殊出生率】

2008～2012年			2013～2017年		
順位	北摂各市 府内中核市 施行時特例市	合計特殊 出生率	順位	北摂各市 府内中核市 施行時特例市	合計特殊 出生率
1	岸和田市	1.540	1	摂津市	1.568
2	摂津市	1.500	2	豊中市	1.532
3	寝屋川市	1.440	3	岸和田市	1.529
4	茨木市	1.410	4	茨木市	1.512
5	八尾市	1.370	5	寝屋川市	1.469
6	豊中市	1.360	6	箕面市	1.466
7	東大阪市	1.340	7	吹田市	1.455
8	高槻市	1.330	8	八尾市	1.436
8	枚方市	1.330	9	高槻市	1.418
10	池田市	1.320	10	池田市	1.390
11	吹田市	1.290	11	枚方市	1.381
12	箕面市	1.280	12	東大阪市	1.363

(資料)厚生労働省「人口動態統計特殊報告」
 (注) 上表の合計特殊出生率は、偶発的な出生数等の増減による影響を減少させるため、ベイズ推定により補正を行っているため、左図のものと算出方法が異なる